

被服アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編

参加報告

第1班 佐藤真人

1.はじめに

本講習は、通常遮光面越しでしか目視できないアーク雰囲気中の様子や溶接棒の動き、アーク長、プールの状態など溶接作業中の様子を可視化する事で技能の確認や安全教育等の溶接技能向上を目的とし開催された。

2.主催

山形職業能力開発促進センター

3.会場

ポリテクセンター山形

4.期間

令和8年3月5.6日

5.日程

<1日目>

9:00~10:00 被服アーク溶接概要
・溶接機の仕組み
・溶接棒の種類
・安全教育 等

10:00~12:00 実技実習内容説明

12:00~13:00 昼休み

13:00~16:00 実技実習

<2日目>

9:00~10:00 課題練習

11:00~12:00 課題確認

12:00~13:00 昼休み

13:00~16:00 可視化システムを活用した
動画撮影

6.おわりに

本講習を通して、被覆アーク溶接の技能を基礎から復習することが出来き、改めて難しさを実感する機会となったが今後の業務に活用できるスキルを身に着けることが出来た。

また、普段見ることのできないアーク雰囲気中の様子や溶接棒の動き、アーク長、プールの状態など溶接作業中の様子を可視化する事で技能の確認や現象の理解が深まった。今回、様々な条件で動画を撮影し持ち帰ることが出来たため、今後の実習に取り入れ学生への技術指導や安全教育に活用していきたいと思う。

